

令和元年8月1日

## 幹事長談話

東京都議会自由民主党

幹事長 鈴木 章浩

本日、東京都議会自由民主党総会において、裏面のとおり新役員が選出されました。

この間の都政は停滞と混乱を極め、自治体としての機能不全は看過できない状況となっております。とりわけ、知事の思いつきで延期した豊洲市場移転は、350億円以上の追加コストと2年間の時間・労力を費やし、結局、昨年10月11日に移転しました。これにより2020大会の交通アクセスの要である環状2号線が間に合わなくなり、大会運営計画に大きな支障を来しております。

さらに話題性とパフォーマンスのみを優先した入札契約制度改悪や受動喫煙防止条例、人権条例、築地跡地再開発など、矢継ぎ早に発表・制定するものの、その実効性や公平性に乏しく、多くの都民や事業者が翻弄され、未だその影響に苦しんでいる状況です。

我が党は、引続き「都民の与党」として、都政を正常化させ、真の都民のための都政実現へ向け、全力を傾注してまいります。

政治は結果です。今後とも、現職議員・前職議員・新人候補者等60名が一丸となって取組んでまいりますので、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上